

『駒澤大学仏教学部論集』

総目次

第1号～第40号

凡例

- 一、本目録は『駒澤大学仏教学部論集』第1号(1971年3月)から第40号(2009年10月)までの総目次である。
- 一、論題等は各号の目次からではなく、本文のものを採録した。但し、漢字は原則として常用漢字に統一した。
- 一、横書論文は裏表紙からの頁数をカッコに入れて表示した。
- 一、退任記念号等の教員略歴・業績の頁数には*印を付した。
- 一、毎号掲載の「仏教学部彙報」等は省略した。
- 一、その他、使用の便を考え一部手を加えたものもあるが、煩雑を避けるため一々指摘しなかった。
- 一、末尾に執筆者索引を付した。

『駒澤大学仏教学部論集』1 (1971.3.31)

〈冠頭言〉但惜無上道	榑林 皓堂	1
発刊の辞にかえて	水野 弘元	3
信の至難性	光地 英学	7
生滅の法則について	川田熊太郎	10
江戸時代における仏教庶民化の諸様相	若月 正吾	20
葬送儀礼をめぐる二・三の問題考察	和田 謙寿	34
瑜伽論における菩提心説—菩薩地を中心にして—	田上 太秀	46
正法眼蔵抄の問題	池田 魯参	70
南方アジア旅行雑感	水野 弘元	87
『景德伝灯録』の問と答(一)—如何是关于—	石井 修道	104
中国仏教における大乘と小乘	吉津 宜英	128
中国の禅籍にあらわれた詩歌の研究—その序説—	大下 一真	139
〈新刊紹介〉印順著『原始仏教聖典之集成』、 『説一切有部為主的論書与論師之研究』	水野 弘元	149
〈新刊紹介〉柳田聖山著『初期の禅史Ⅰ』(禅の語録2)	水野 弘元	149
〈新刊紹介〉R.Masunaga: <i>A Primer of Sōtō Zen.</i>	水野 弘元	150
〈新刊紹介〉今枝愛真著『中世禅宗史の研究』	桜井 秀雄	150
〈新刊紹介〉逸見梅栄著『仏像の形式』	木下 竜也	151

『駒澤大学仏教学部論集』2 (1971.12.31)

親鸞・道元両聖考	光地 英学	1
江戸時代の僧侶の墮落について—その諸例—	若月 正吾	5
日本仏教文化史上における墳墓成立の条件 —土葬と火葬の背景をめぐる—	和田 謙寿	20
中観論疏における涅槃経の引用—その思想的背景—	平井 俊栄	35
道元禅師における行判思想について	青龍 宗二	56
僧祐の疑偽経観と抄経観	岡部 和雄	63
Aññācitta の意味と性格	田上 太秀	75
天台智顛の「立制法」	池田 魯参	88
景德伝灯録の問と答(二)—如何の問内容—	石井 修道	104
経律論引用より見た『大乘義章』の性格	吉津 宜英	123
『大乘四論玄義』の構成と基本的立場	伊藤 隆寿	138

馬祖教団の展開とその支持者達	石川 力山	160
〈新刊紹介〉ハインリヒ・ドゥモリン編著、現代の仏教	川田熊太郎	174

『駒澤大学仏教学部論集』3 (1972.12.31)

仏性の本義考	光地 英学	1
『正法眼蔵』における拈華付法		
一道元禅師にみる嗣法論の一断面	黒丸 寛之	5
日本曹洞宗の歴史的な性格(一)	原田 弘道	15
ブッダの自我と無我について	田上 太秀	31
五時八教論—関口説の問題点—	池田 魯参	51
芙蓉道楷と丹霞子淳	石井 修道	67
慧遠の『起信論疏』をめぐる諸問題(上)	吉津 宜英	82
『大乘玄論』八不義の真偽問題(二)	伊藤 隆寿	98
吉蔵撰『涅槃経遊意』国訳	平井 俊栄	119
〈報告〉イギリス・フランス留学記	田中 良昭	156
〈書評〉『訳註禅苑清規』について	酒井 得元	165
〈書評〉『中世禅家の思想』(日本思想大系16)	山内 舜雄	171
〈書評〉ショレムのプーベル批評	川田熊太郎	173
五種の修習に関する諸文献—和訳および註記—	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』4 (1973.12.31)

相模における仏教教団成立発展に関する考察 その二	和田 謙寿	1
吉蔵と北土三論師	平井 俊栄	16
大毘婆沙論の発心説	田上 太秀	29
『宗門統要集』について(上)	石井 修道	43
『弥勒経遊意』の疑問点	伊藤 隆寿	59
祖庭事苑の基礎的研究	永井 政之	76
わが宗教体験の歷程	東元 慶喜	94
〈書評〉アンドレアス・フクダ著『日本における神の探求』	川田熊太郎	111
〈書評〉小川貫弑『仏教文化史研究』	佐藤 達玄	116
〈書評〉Sidney Spencer: <i>Mysticism in World Religion</i>	松本 皓一	121
『大乘莊嚴経論』散文箇所著者問題について	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』5 (1974.12.31)

日本曹洞宗の歴史的な性格 (二)

—道元禪師と隆禪・覺心との交渉を遡って— ……	原田 弘道	1
『大乘止観法門』研究序説—典籍及び研究— ……	池田 魯参	17
『宗門統要集』について (下)		
—統要と会要の著語の比較と出典— ……	石井 修道	37
『大乘四論玄義』逸文の整理 ……	伊藤 隆寿	64
中国南北朝・隋・唐初の地論・撰論の研究者達		
—「統高僧伝」による伝記一覧表— ……	吉田 道興	91
〈海外報告〉 禪の伝承と変容		
—ヨーロッパにおける禪への関心と動向— ……	奈良 康明	102
〈書評〉 高崎直道『如来蔵思想の形成』 ……	水野 弘元	122
〈書評〉 ニク・ダグラス著『タントラ・ヨーガ』 ……	川田熊太郎	133
入楞伽經の心 (citta) —集一切法品中心— ……	神谷 麻俊	(25)
『解深密教』の三無自性説について ……	伊藤 秀憲	(18)
唯識説における法と法性 ……	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』6 (1975.10.31)

“Creatio ex nihilo”の起源 ……	川田熊太郎	1
仏教文化史上における		
日本墳墓研究の歴史とその方法論的考察 ……	和田 謙寿	9
チャックパーラー長老物語 ……	東元慶喜(訳)	23
湛然以後における五時八教論の展開 ……	池田 魯参	38
中世における洞済交渉と曹洞宗の立場 ……	原田 弘道	61
明末清初の天童山と密雲円悟 ……	石井 修道	78
大品遊意考 (続) —経題釈を中心に— ……	伊藤 隆寿	97
永明延寿の人間観 ……	森江 俊孝	121
『正法眼蔵妙』「諸惡莫作闇書」に関する問題について ……	倉石 義範	128
勝鬘宝窟の染浄依持説		
—浄影寺慧遠『勝鬘義記』と比較しつつ— ……	鶴見 良道	134
〈書評〉 河村孝道著		
『〈諸本対校〉永平開山道元禪師行状 建擲記』について ……	鏡島 元隆	141

〈書評〉 柴田道賢著『禅師道元の思想』

一 伝法沙門の自覚と発展	伊藤 俊彦	147
和訳『セイロン餓鬼説話』—〈上〉—	片山 一良	(22)
弥勒請問章和訳	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 7 (1976.10.31)

川田熊太郎名誉教授略歴		*1
川田熊太郎名誉教授著書・論文目録		*3
三聚戒の意義について	川田熊太郎	1
〈公開講演〉 如来蔵思想の形成	高崎 直道	14
〈公開講演〉 朝鮮および日本仏教に及ぼした宗密の影響	鎌田 茂雄	28
葬送儀礼習俗成立の比較学的考察	和田 謙寿	38
道元禅師と宏智頌古(一)	黒丸 寛之	54
仏教を考える	田上 太秀	64
中世曹洞宗における五位と仮名法語	原田 弘道	72
『教観綱宗・釈義』の教判論	池田 魯参	86
洞山と洞山良价	石井 修道	103
智光の撰述書について	伊藤 隆寿	123
中世五山禅林の学芸について		
—『元亨釈書微考』の引用典籍をめぐって—	石川 力山	142
一方を証するときには一方はくらしの論理	伊藤 秀憲	160
朝鮮版『景德伝灯録』について	権名 宏雄	175
〈書評・紹介〉 川口高風著『法服格正の研究』について	鏡島 元隆	190
〈書評・紹介〉 平井俊栄著		
『中国般若思想史研究—吉蔵と三論学派—』	岡部 和雄	193
〈書評・紹介〉 鈴木哲雄編『中国禅宗人名索引』		
—附・景德伝灯録人名索引—	石井 修道	199
〈書評・紹介〉 唯識思想に関する新刊二書		
(片野道雄著『インド仏教における唯識思想研究』、舟橋尚哉著『初期唯識思想の研究』)		
	袴谷 憲昭	203
〈書評・紹介〉 赤尾龍治編『盤珪禅師全集』	鏡島 元隆	209
和訳『セイロン餓鬼説話』—〈下〉—	片山 一良	(26)
唯識の学系に関するチベット撰述文献	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 8 (1977.10.31)

〈公開講演〉 共同テーマ「衛藤宗学とその周辺」

衛藤宗学の輪郭	山内 舜雄	1
衛藤宗学について	鏡島 元隆	8
衛藤先生の憶出	岡本 素光	15

昭和前期における宗学研究の「周辺」(一)

—秋山範二著「道元の研究」について—	若月 正吾	29
五輪塔の成立発展を考える	和田 謙寿	42
道元禅師と宏智頌古(二)	黒丸 寛之	58
(続) 仏教を考える	田上 太秀	69
天台観心の基本構造	池田 魯参	80
宋代禅籍逸書序跋考	石井 修道	93
安澄の引用せる諸注釈書の研究	伊藤 隆寿	115
義雲編とされる『永平頂王三昧記』について	石川 力山	147

『御抄』の『正法眼蔵』解釈

—疑問詞と疑問の助詞について—	伊藤 秀憲	163
諸本対校『達磨大師三論』	権名 宏雄	179
神がかりから救けまで—天理教の発生序説—	島園 進	209

〈在外研修報告〉 新北米大学事情

—U・B・Cとアメリカの大学—	平井 俊栄	227
〈書評・紹介〉 田島毓堂著『正法眼蔵の国語学的研究』	鏡島 元隆	245
〈書評・紹介〉 牧田諦亮著『疑経研究』	岡部 和雄	247
Tatia 校訂本 <i>Abhidharmasamuccayabhāṣya</i>	袴谷 憲昭	255
<i>Bhavasamkrāntisūtra</i> —解説および和訳—	袴谷 憲昭	(13)

〈公開講演〉 禅と牛飼い—禅・上座部比較研究試論—

…………… W・ラーフラ(稿)、片山一良(訳) (1)

『駒澤大学仏教学部論集』 9 (1978.11.30)

〈公開講演〉 『正法眼蔵』と公案	柳田 聖山	1
------------------	-------	---

昭和前期における宗学研究(二)

—とくに青竜虎法師の宗学関係論攷の考察をとおして—	若月 正吾	29
---------------------------	-------	----

古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(三)

—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—

.....	河村 孝道	43
道元禪師と宏智頌古(三)	黒丸 寛之	67
北条時敬における人間と禪—臨濟居士禪の事例研究— ..	松本 皓一	74
円珍『法華論記』における天台研究の特質	池田 魯参	92
宋代禅籍逸書序跋考(二)	石井 修道	108
道元禪師の修証観(1)	青龍 宗二	126
Bodhicittaの訳語と用語例	田上 太秀	143
華嚴経伝記について	吉津 宜英	161
『御抄』の『正法眼蔵』解釈—数量表現について—	伊藤 秀憲	180
『建撕記』の史料的価値(上)	石川 力山	196
『少室六門』と『達磨大師三論』	椎名 宏雄	208
唐代天台学における涅槃経研究	鈴木 祐孝	233
智儼の教判説について	中條 道昭	245
万安英種撰述に擬せられる抄物(三)		
—新編江湖風月集略注鈔—	中山 成二	260
〈書評・紹介〉駒澤大学禅宗史研究会編著『慧能研究』 ..	鏡島 元隆	268
〈書評・紹介〉田島柏堂著『瑩山』(日本の禅語録五)	光地 英学	270
〈書評・紹介〉鏡島元隆著『卍山面山』(日本の禅語録十八) ..	小坂 機融	272
〈書評・紹介〉木村清孝著『初期中国華嚴思想の研究』 ..	吉津 宜英	279
〈書評・紹介〉小林秀雄著『本居宣長』	袴谷 憲昭	287

『駒澤大学仏教学部論集』10(1979.11.25)

〈公開講演〉禅宗教団成立の諸問題	古田 紹欽	1
〈公開講演〉空の思想	梶山 雄一	15
正法眼蔵「生死」	光地 英学	33
「五時八教」論争の収束		
—関口真大編著『天台教学の研究』書評をかねて— ..	山内 舜雄	42

古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(五)

—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—

.....	河村 孝道	50
-------	-------	----

伊藤隆寿氏発見の真福寺文庫所蔵の『六祖壇経』の紹介

一恵昕本曜『六祖壇経』の祖本との関連— ……	石井 修道	74
パリッタ (Paritta) 儀礼の歴史的背景		
一アッタカター文献を中心にして— ……	片山 一良	112
正高寺本『禅戒游刃』本文紹介 ……	青龍 宗二	125
法蔵の著作の撰述年代について ……	吉津 宜英	163
興福寺維摩会と諸宗 ……	伊藤 隆寿	180
『正法眼蔵抄』研究ノート (二) ……	伊藤 秀憲	197
『建撤記』の史料的价值 (中) ……	石川 力山	209
元版『四家録』とその資料 ……	権名 宏雄	227
〈書評・紹介〉中世古祥道著『道元禅師伝研究』について	鏡島 元隆	257
<i>Dharmasaṃgraha</i> 和訳 (I) ……	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』11 (1980.11.30)

〈公開講演〉私とパーリ仏教 ……	水野 弘元	1
〈公開講演〉法然浄土教の特質 ……	坪井 俊映	14
禅浄両者の交渉性 ……	光地 英学	23
東南アジアにおける仏教の実態 ……	佐藤 達玄	31
伝道上からみた仏教教理の臨床的考察		
一北原敏直詩集『星への手紙』をふまえて— ……	皆川 広義	43
羅漢講式考 ……	原田 弘道	60
『天台伝仏心印記』の研究 ……	池田 魯参	75
恵昕本『六祖壇経』の研究		
一定本の試作と敦煌本との対照— ……	石井 修道	96
法蔵『大乘起信論義記』の研究		
一それ以前の諸注釈書との比較を通して— ……	吉津 宜英	139
『建撤記』の史料的价值 (下) ……	石川 力山	157
『永平広録』説示年代考 ……	伊藤 秀憲	171
宗教哲学の問題点 (序説) ……	仁戸田六三郎	198
ダルマ王の二子と吐蕃の分裂 ……	山口 瑞鳳	214
『宝林伝』逸文の研究 ……	権名 宏雄	234
南宋天台研究序説—宗印・法照の場合— ……	大松 博典	258
宋西に於ける宋朝禅の受容 ……	中尾 良信	274

江南曹洞の系譜	佐藤 秀孝	283
〈書評・紹介〉衛藤宗学の全容を顧みて		
—衛藤即応博士遺稿集『道元禪師と現代』の書評にかえて—	山内 舜雄	306
〈書評・紹介〉奈良康明著		
『仏教史Ⅰ—インド・東南アジア—』	岡部 和雄	314
〈報告〉訪中記	池田魯参、石井修道、伊藤隆寿	319
〈報告〉訪中記—廬山・天台山巡礼行—	池田 魯参	320
〈報告〉訪中記—中国禅宗の発生地と発展地を巡りて—	石井 修道	325
〈報告〉訪中記—南京・蘇州・上海の文化史蹟—	伊藤 隆寿	332
〈公開講演〉原始仏教と大乘仏教の間にはいかなる実践上の差があるか		
…… A・K・ウォーダー、奈良康明(訳)		(1)

『駒澤大学仏教学部論集』12 (1981.10.30)

〈公開講演〉『法華経』の精神	塩入 良道	1
吉蔵と智顛—五百由旬の解釈をめぐる若杉説への反論—	平井 俊栄	25
仏教葬送事物の発展比較考 その二	和田 謙寿	43
チベット仏教参観記	皆川 広義	58
恵昕本『六祖壇経』の研究(続)		
—一定本の試作と敦煌本との対照—	石井 修道	68
初期仏教における文化変容—葉の章—	片山 一良	133
香山宗撰『大乘三論師資伝』	伊藤 隆寿	165
『永平寺秘密頂王三昧記』再考	石川 力山	186
道元禪師の遺偈と鎌倉行化	伊藤 秀憲	198
牛頭宗について—特に『絶観論』を中心として—	木南 広峰	212
唐代初期の禅観思想	仙石 景章	228
〈書評・紹介〉篠原寿雄・田中良昭編著 講座敦煌8『敦煌仏典と禅』		
……	鏡島 元隆	244
〈書評・紹介〉新田雅章著『天台実相論の研究』	山内 舜雄	245
〈書評・紹介〉柏木弘雄著		
『大乘起信論の研究—大乘起信論の成立に関する資料論的研究—』		
……	吉津 宜英	251

『駒澤大学仏教学部論集』13 (1982.10.30)

〈公開講演〉『法華経』の流伝について	野村 耀昌	1
〈公開講演〉釈尊の成道	高崎 直道	18
〈公開講演〉敦煌本地獄文献管窺		
—併せて莫高窟の性格を論ず—	金岡 照光	31
『漢光類聚』における本覚思想の考察		
—「本来本法性」疑団解明の一視覚(その三)—	山内 舜雄	54
伝道上からみた仏教教理の臨床的考察(2)		
—ガン患者竹下昭寿氏の場合—	皆川 広義	67
葬送儀礼を遡る基本的問題	原田 弘道	73
中国の五山十刹制度の基礎的研究(一)	石井 修道	89
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—現成公案(一)—	伊藤 秀憲	133
宋版『慈明四家録』とその周辺	椎名 宏雄	150
吉蔵の一乗思想—最上乘思想に於ける三論と牛頭—	末光 愛正	173
吉蔵における見性思想の考察	栗谷 良道	187
注維摩詰経の編纂者をめぐって	花塚 久義	201
〈書評・紹介〉坪井俊映著『法然浄土教の研究』	光地 英学	215
〈書評・紹介〉竹内道雄著『永平二祖孤雲懷奘禪師伝』	鏡島 元隆	217
〈書評・紹介〉田村芳郎・新田雅章著『智顛』(人物 中国の仏教)		
	池田 魯参	219
〈書評・紹介〉横超慧日・諏訪義純共著『羅什』		
桑山正進・袴谷憲昭共著『玄奘』(人物 中国の仏教)	吉津 宜英	223
〈書評・紹介〉納富常天著『金沢文庫資料の研究』	中尾 良信	234
〈書評・紹介〉古田紹欽・田中良昭著『慧能』(人物 中国の仏教)		
	石川 力山	238
〈Book Review〉Yuasa Nobuyuki: <i>The Zen Poems of Ryōkan</i>	D.J.Nolan	(38)
『論理の灯における知識根拠の数にかんする議論』		
—梵文和訳と校訂—	中田 直道	(24)
唯識派の一乗思想について—一乗思想の研究(Ⅱ)—	松本 史朗	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』14 (1983.10.30)

『天台法華宗牛頭法門要纂』(伝最澄)における本覚思想の考察		
—本来本法性疑団解明の一視角—	山内 舜雄	1

仏教葬送事物の発展比較考 その五	和田 謙寿	27
葬送儀礼の宗義的理解に関する一試論	原田 弘道	42
趙宋天台学の背景—延寿教学の再評価—	池田 魯参	62
中国の五山十刹制度の基礎的研究(二)	石井 修道	82
中世曹洞宗切紙の分類試論(二)		
—竜泰寺所蔵『仏家一大事夜話』について—	石川 力山	123
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—摩訶般若波羅蜜—	伊藤 秀憲	156
湛睿の『注法界観釈文集』について	納富 常天	173
宋金元版禅籍所在目録初稿	椎名 宏雄	191
傅大士像の一展開	松崎 清浩	219
インド仏教における沙弥の位置	松田 真道	229
『正法眼蔵抄』の用語「尽十方界真実人体」の使用法の特徴について		
	石島 尚雄	240
〈在外研究報告〉内地留学報告	石井 修道	250
〈在外研究報告〉マジソン滞在記	袴谷 憲昭	259
〈書評・紹介〉田中良昭著『敦煌禅宗文献の研究』	鏡島 元隆	287
〈書評・紹介〉中国における仏教・哲学・宗教の新刊書	岡部 和雄	290
〈書評・紹介〉鏡島元隆著『天童如浄禅師の研究』	石井 修道	297
<i>Chos kyi sku la gnas pa'i yon tan la bstod pa</i> とその関連文献	袴谷 憲昭	(9)
<i>Lankāvatāra on itaretarāsūnyatā</i>	Shiro Matsumoto	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』15(1984.10.31)

〈公開講演〉修験道の修行と思想	宮家 準	1
〈公開講演〉チベット学と仏教	山口 瑞鳳	30
昭和前期における宗学研究の周辺(四)		
—和辻哲郎著『沙門道元』の考察—	若月 正吾	54
中国の五山十刹制度の基礎的研究(三)	石井 修道	61
法界縁起の成仏論	吉津 宜英	130
中世曹洞宗切紙の分類試論(四)		
—曹洞宗における差別切紙発生の由来について—	石川 力山	152
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(一)—	伊藤 秀憲	170
南宋における一居士の精神生活		
—一如居士顔丙の場合(一)—	永井 政之	202

高麗版禅籍と宋元版	椎名 宏雄	228
「Extended (or Cambodian) Mahāvaiṣṇa」訳注(二)	福田 孝雄	245
吉蔵の「唯悟為宗」について	末光 愛正	259
羅什にかかわる逸文一則	大西 龍峰	274
〈書評・紹介〉小谷信千代著『大乘莊嚴經論の研究』	袴谷 憲昭	298
〈書評・紹介〉柳田聖山編『祖堂集索引』	椎名 宏雄	313
<i>Pramāṇaviniścaya</i> における現量の定義		
— Dharmottara-Tīkā を中心として —	西川 高史	(73)
後期仏教における有神論批判について	木村 誠司	(60)
ātman, ātmaka, tādātmya について		
— クマーリラとパールタサーラティの普遍論を中心に —	金沢 篤	(35)
Jñānagarbha の「世俗不生論」批判について	松本 史朗	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』16 (1985.10.30)

〈公開講演〉現代人と『正法眼蔵』	森本 和夫	1
葬送行列の意味するもの	和田 謙寿	12
中国の五山十刹制度の基礎的研究(四)	石井 修道	30
宣長の仏教批判雑考	袴谷 憲昭	83
中世曹洞宗切紙の分類試論(六)		
— 行履物関係を中心として —	石川 力山	102
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(三)—	伊藤 秀憲	153
南宋における一居士の精神生活		
— 一如居士顔丙の場合(二) —	永井 政之	170
湛睿の事績	納富 常天	193
宋元代の大蔵経と入蔵禅籍	椎名 宏雄	245
「Extended (or Cambodian) Mahāvaiṣṇa」訳注(三)	福田 孝雄	291
吉蔵の「無礙無方」について	末光 愛正	304
鎌倉期三論学と禅宗	大西 龍峰	318
法華宗要における元暁の和諍思想	徐 輔鉄	351
吉蔵の涅槃解釈について	務台 孝尚	367
道元禅における心解釈考	角田 泰隆	381
〈書評・紹介〉光地英学著『親鸞教学と道元禅—浄土教と禅—』	鎌田 茂雄	392

〈書評・紹介〉 山内舜雄著『道元禪と天台本覚法門』 ……	池田 魯参	395
〈書評・紹介〉 平井俊栄著『法華文句の成立に関する研究』 ……	池田 魯参	414
〈書評・紹介〉 鏡島元隆著『道元禪師とその周辺』の紹介 ……	河村 孝道	434
〈書評・紹介〉 吉津宜英著『華嚴禪の思想史的研究』 ……	石井 修道	455
〈書評・紹介〉 鈴木哲雄著『唐五代の禪宗—湖南江西篇—』 ……	永井 政之	469
〈在外研究報告〉 オックスフォードの東洋学 ……	片山 一良	(73)
<i>Brahmasūtra</i> I-1-4の解釈を廻って— <i>samanvaya</i> を中心に— ……	金沢 篤	(46)
Candrakīrti『五蘊論』における諸問題 ……	池田練太郎	(23)
Dōgen and the <i>Lotus Sutra</i> ……	Kagamishima Genryū	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』17 (1986.10.30)

〈公開講演〉 イスラムの包容性について—特に中世バグダートを中心に— 日本人の間に存在する偏見を分析する ……	牟田口義郎	1
仏舎利塔巡拝余録 ……	光地 英学	18
道元禪師の引用灯史・語録一覧表 ……	鏡島 元隆	23
『正法眼蔵抄』と天台本覚法門 ……	山内 舜雄	70
葬送行列の意味するもの(その二) ……	和田 謙寿	113
仏行と罪相—「南泉斬猫」話を資縁として— ……	原田 弘道	125
『伝光録』の本則の出典とその性格 —身心脱落の話と関連して— ……	石井 修道	143
中世曹洞宗切紙の分類試論(八) —追善・葬送供養関係を中心として(上)— ……	石川 力山	179
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(五)— ……	伊藤 秀憲	214
中国における仏教と道教 ……	窪 徳忠	236
湛睿の『華嚴経旨帰見聞集』について ……	納富 常天	256
明代の一般書目にみえる古禅籍 ……	椎名 宏雄	280
「Extended (or Cambodian) Mahāvamsa」訳注(四) ……	福田 孝雄	299
吉蔵の「一大事因縁」について ……	末光 愛正	314
僧肇の形而上詩 ……	大西 龍峰	328
道元禪師の仏性観—仏性の巻・竜樹の章を中心として— ……	東 郁雄	353
『正法眼蔵』と『永平広録』における公案解釈 ……	石井 清純	364
〈在外研究報告〉 アメリカ仏教学管見 ……	吉津 宜英	376
〈論評〉 京都学派批判 ……	袴谷 憲昭	413

〈論評〉 縁起について—私の如来蔵思想批判—	松本 史朗	437
〈書評〉 池田魯参著『摩訶止観研究序説』	山内 舜雄	495
〈書評〉 伊藤隆寿著『肇論一字索引』	山内 舜雄	501
〈書評〉 竹村牧男著『大乘起信論読釈』	吉津 宜英	503
〈書評〉 鈴木哲雄著『唐五代禅宗史』	石井 修道	509
Thūpavaṃsa における塔について	佐藤 則元	(63)
梵我一如—シャンカラによる— (1)	金沢 篤	(32)
Kathāvatthu にみられる正量部の諸説	池田練太郎	(18)
A Comparative Edition of the Old and New Tibetan Translations of the <i>Samdhinirmocana-sūtra</i> (I)	Noriaki Hakamaya	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 18 (1987.10.30)

駒澤大学名誉教授 酒井得元先生略歴

〈退任記念講演〉 駒澤大学と私	酒井 得元	1
〈公開講演〉 禅と浄土	藤吉 慈海	23
〈公開講演〉 米国における道元研究と増大しつつある ハーメヌーティクス (解釈学) の影響	トーマス・カスーリス、奈良康明(訳)	39
本証妙修覚え書	鏡島 元隆	57
写本・退蔵螺蛤老人般若心経止啼銭	青龍 宗二	73
良寛和尚の愚・念仏—その越後人的特質をめぐって—	新井 勝龍	93
滄仰宗の盛衰 (一)	石井 修道	111
中世曹洞宗切紙の分類論 (十)		
—追善・葬送供養関係を中心として (下) —	石川 力山	163
『正法眼蔵抄』 口語訳の試み—仏性 (七) —	伊藤 秀憲	193
曹洞宗寿昌派の成立と展開		
—寿昌正統録本文の紹介、付年譜—	永井 政之	220
『善財童子華嚴縁起』 について	納富 常天	270
『宗門統要集』 の書誌的研究	権名 宏雄	299
「Extended (or Cambodian) Mahāvamsa」 訳注 (五)	福田 孝雄	337
吉蔵の成仏不成仏観 (二)	末光 愛正	354
吉蔵の『法華論』 の依用をめぐって		
—特に四種声聞授記を中心に—	奥野 光賢	374

〈在外研究報告〉東北大学留学之記	伊藤 隆寿	388
〈論評〉批判としての学問	袴谷 憲昭	400
〈書評〉山内舜雄著『禪と天台止観 一坐禅儀と『天台小止観』との比較研究』	池田 魯参	435
〈書評〉光地英学著『日本の仏舎利塔』	田上 太秀	444
〈書評〉佐藤達玄著『中国仏教における戒律の研究』	山内 舜雄	446
〈書評〉河村孝道著『正法眼蔵の成立史的研究』	鏡島 元隆	456
〈書評〉平井俊栄著『法華玄論の注釈的研究』	伊藤 隆寿	461
〈書評〉光地英学著『信心銘拈提講解』（『瑩山禪』第五卷）	大谷 哲夫	468
<i>Yogasūtrabhāṣya</i> vivarāṇa 第四章及び <i>Bṛhadāraṇyaka-Upaniṣad-Śāṅkharabhāṣya</i> IV, 3,7 の仏教批判について		
	遠藤 康	(101)
初期ゲルク派の聖典観について	木村 誠司	(89)
頭陀支と禅定	阿部 慈園	(76)
kalpanālāghava と kalpanāgaurava	金沢 篤	(53)
『五事毘婆沙論』の成立について（上）	池田練太郎	(36)
A Comparative Edition of the Old and New Tibetan Translations of the <i>Samdhinirmocana-sūtra</i> (III)		
	Noriaki Hakamaya	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』19 (1988.10.30)

駒澤大学名誉教授 光地英学先生略歴

〈退任記念講演〉追憶	光地 英学	1
〈公開講演〉日本仏教と一アメリカ人仏教研究家の接点 一『唐代の仏教』の発刊に因んで一	スタンレー・ワインスタイン	13
〈公開講演〉境界に生きる人々	網野 善彦	30
十二巻本『正法眼蔵』について	鏡島 元隆	48
少年指導をめぐる心的相互作用の考察	和田 謙寿	64
中世曹洞禅における羅漢信仰	原田 弘道	76
滄仰宗の盛衰（二）	石井 修道	96
和辻博士における「法」と「空」理解の問題点	袴谷 憲昭	139
中世曹洞宗切紙の分類試論（十二） 一室内(嗣法・三物・血脈)関係を中心として(上)一	石川 力山	159
『正法眼蔵抄』口語訳の試み一仏性（八）一	伊藤 秀憲	198

南宋における仏教信仰の一側面

—上天竺寺・法恵(慧)寺・明慶寺— ……………	永井 政之	209
空について ……………	松本 史朗	233
U・C・L・Aにおけるマルガ学会の報告 ……………	吉津 宜英	258
湛睿の『心要纂釈』について ……………	納富 常天	275
「Extended (or Cambodian) Mahāvamsa」訳注(六) ……	福田 孝雄	300
吉蔵の成仏不成仏観(四) ……………	末光 愛正	315
J・クリシュナムルティの人間形成		
—思想形成に至る背景の一考察— ……………	小林 一正	332
「白山」の位相—曹洞宗教団史研究の一試考— ……	佐藤 俊晃	343
〈論評〉小林秀雄『私の人生観』批判 ……………	袴谷 憲昭	360
〈書評〉石井修道著『宋代禪宗史の研究』		
—中国曹洞宗と道元禪— ……………	田中 良昭	395
〈書評〉シュミットハウゼン教授のアーラヤ識論 ……	袴谷 憲昭	404
〈書評〉季刊『仏教』の発刊に寄せて		
—ふとりすぎた「仏陀」— ……………	袴谷 憲昭	415
〈書評〉納富常天著『鎌倉の仏教』 ……………	中尾 良信	443
『量評釈』の章の順序について(1) ……………	木村 誠司	(40)
traividyaṅgāḥ 一或る注記のための覚書— ……………	金沢 篤	(20)
パーリ仏教における相対的規準〔I〕—Kappiyaの原義— …	片山 一良	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 20 (1989.10.31)

駒澤大学名誉教授 若月正吾先生略歴

〈退任記念講演〉人生・人との出会い ……………	若月 正吾	1
『正法眼蔵八大人覺』奥書私見 ……………	鏡島 元隆	14
瀧仰宗の盛衰(三) ……………	石井 修道	28
聖徳太子の和の思想批判 ……………	袴谷 憲昭	77
中世曹洞宗切紙の分類試論(十四)		
—室内(嗣法・三物・血脈)関係を中心として— …	石川 力山	108
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(九)— ……………	伊藤 秀憲	135
道元禅師の僧団に対する意識について		
—説示の背景として— ……………	石井 清純	163
湛睿の『華嚴還源観纂釈』について ……………	納富 常天	183

宋元代の大藏経解説書と禅籍資料	椎名 宏雄	197
「Extended (or Cambodian) Mahāvārṇsa」訳注(七)	福田 孝雄	223
吉蔵の成仏不成仏観(五)	末光 愛正	238
『正法眼蔵』研究メモ(一)	角田 泰隆	252
「華嚴十重唯識」の注釈にみられる凝然教学の特色	陳 永裕	287
増春『華嚴一乘義私記』について	高原 淳尚	298
初期禅宗形成史の一側面—普寂と「嵩山法門」—	小川 隆	310
〈在外研究報告〉洛西滞在記	石川 力山	326
〈在外研究報告〉上海滞在顛末記	永井 政之	348
〈論評〉天皇制批判	袴谷 憲昭	373
〈書評〉山内舜雄著『正法眼蔵聞書抄の研究』	池田 魯参	401
『量評釈』の帰敬偈について	木村 誠司	(125)
元明時代の禅宗史の研究状況と問題点	永井 政之	(101)
日本曹洞宗の研究状況と問題点	大谷 哲夫	(82)
中国唐宋時代の禅宗史の研究状況と問題点	石井 修道	(56)
敦煌禅籍の研究状況とその問題点	田中 良昭	(41)
中国仏教の研究状況と問題点	岡部 和雄	(27)
「中国禅学研究研討会」報告	岡部和雄、永井政之	(23)
〈公開講演会〉私の北米仏教学三十年 — 困みを破って生きる —	飯田昭太郎	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』21 (1990.10.31)

〈公開講演会〉仏教興起の時代と社会的背景 — 十六大国考 —	宮坂 宥勝	1
〈公開講演会〉明末仏教の性格	荒木 見悟	15
中国南部の葬送習俗を再び考える	和田 謙寿	29
日本の国際化と禅の精神	原田 弘道	44
天台教学と老荘思想	池田 魯参	73
滄仰宗の盛衰(四)	石井 修道	85
『法華経』と本覚思想	袴谷 憲昭	111
中世曹洞宗切紙の分類試論(十六) — 参話(宗旨・公案・口訣)関係を中心として(上) —	石川 力山	142
『正法眼蔵抄』口語訳の試み— 仏性(十) —	伊藤 秀憲	169

十二卷本『正法眼蔵』本文の成立時期について	石井 清純	236
明代の大蔵経と古禅籍	椎名 宏雄	261
Extended (or Cambodian) Mahāvārṇsa 訳注(九)	福田 孝雄	283
吉蔵の成仏不成仏観(九)	末光 愛正	300
独庵玄光批判について— 卍山系統及び天桂の独庵批判—	志部 憲一	314
『肇論』に於ける「神明」について	林 憲道	327
仏教と女性学に関する覚書		
—「女性仏教学」の可能性について—	中野優信(優子)	338
六家七宗研究序説	晴山 俊英	347
〈論評〉道元と般若(草稿前編)	袴谷 憲昭	359
〈書評〉山内舜雄著『続正法眼蔵聞書抄の研究』	池田 魯参	392
シャーンタラクシタの形象説批判について		
—シャーンタラクシタをめぐる研究略史—	李 泰昇	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』23 (1992.10.31)

〈公開講演〉無漏の慧はいかにして生ずるか	桜部 建	1
〈公開講演〉現代文明という幻想	押田 成人	11
『摩訶止観』と『正法眼蔵』	山内 舜雄	25
薬物乱用青少年の実情とその対策	和田 謙寿	55
「身心脱落話」の意義とその歴史的展開	原田 弘道	71
中世曹洞宗切紙の分類試論(二十)		
—儀礼(授戒・点眼・施餓鬼、その他)関係を中心として—	石川 力山	95
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—諸悪莫作(二)—	伊藤 秀憲	127
中国仏教成立の一側面—裁松道者の話の成立と展開—	永井 政之	165
元代曹洞僧列伝(上)—天童山の雲外雲岫について—	佐藤 秀孝	193
天台五時教判と三論教学(二)	末光 愛正	245
天桂伝尊と嗣法論—天桂の開山法重視と借住について—	志部 憲一	259
造像の功德について	寺崎 敬道	275
余英時著『中国近世の宗教倫理と商人精神』をめぐる		
—M・ウェーバーの「世俗内的禁欲」概念を手がかりとして—	重本いさ子	287

『正法眼蔵』撰述において道元禪師の探求され続けたこと

一特に十二巻本と鎌倉教化との接点において— ……	安本 岱隆	299
道元禪師における宗教的時間的特質 ……	星 俊道	309
〈在外研究報告〉ハワイ仏教の現状 ……	佐藤 達玄	319
〈在外研究報告〉ハワイ大学にて ……	大谷 哲夫	329
〈論評〉日本人とアニミズム ……	袴谷 憲昭	351
〈書評〉吉津宜英著『華嚴一乗思想の研究』 ……	池田 魯参	379
〈書評〉伊藤隆寿著『中国仏教の批判的研究』 ……	岡部 和雄	385
ケドゥップジェの形象論について ……	池田 道浩	(35)
悪業払拭の儀式関連經典雑考(Ⅱ) ……	袴谷 憲昭	(15)
高僧伝の注釈的研究(Ⅱ) ……	平井 俊栄	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』24 (1993.10.31)

駒澤大学名誉教授 鏡島元隆先生略歴及び業績 ……		*1
駒澤大学名誉教授 山内舜雄先生略歴及び業績 ……		*3
〈退任記念論文〉悟りの仏法から願の仏法へ		
一最終講義に代えて— ……	鏡島 元隆	1
〈退任記念講演〉駒沢五十年の回想—最終講義— ……	山内 舜雄	13
〈公開講演〉西域出土資料と仏教研究 ……	上山 大峻	37
〈公開講演〉真蹟遺文と肖像からみた日蓮の実像 ……	中尾 堯	55
日本の課題と禅の精神 ……	原田 弘道	67
滄仰宗の盛衰(六) ……	石井 修道	83
中世曹洞宗切紙の分類試論(二十二)		
一神仏習合関係を中心として— ……	石川 力山	123
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—発菩提心— ……	伊藤 秀憲	139
元代曹洞禅僧列伝(下)一雪竇山の無印大証を中心に— ……	佐藤 秀孝	183
仮字『正法眼蔵』と真字『正法眼蔵』 ……	角田 泰隆	243
『北宗五方便』とその周辺 ……	河合 泰弘	261
『正法眼蔵』「仏性」巻における“衆生”の語について ……	岩永 正晴	279
『伝光録』の引用語句について		
一『正法眼蔵』との関連について— ……	宮地 清彦	289
〈論評〉仏教思想史論 ……	吉津 宜英	303
〈論評〉苦行批判としての仏教 ……	袴谷 憲昭	319

八敬法の歴史性に関する考察	世灯(金仁淑)	(79)
有部系論書にみられる〈布施〉覚書	池田練太郎	(59)
悪業払拭の儀式関連經典雑考(Ⅳ)	袴谷 憲昭	(37)
高僧伝の注釈的研究(Ⅲ)	平井 俊栄	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 25 (1994.10.31)

駒澤大学名誉教授 和田謙寿先生略歴及び業績		*1
〈公開講演〉道元の修証一等	春日 佑芳	1
〈公開講演〉芸術として見た仏典	松山俊太郎	21
兼帯思想と洞山良价	新井 勝龍	49
『真州長蘆了禪師劫外録抄』の研究(上)	石川 力山	65
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—坐禅箴(二)—	伊藤 秀憲	105
中国仏教成立の一側面—三仏忌の成立と展開—	永井 政之	129
自得慧暉の活動とその禅風(上)		
—曹洞宗宏智派の源流として—	佐藤 秀孝	159
宗密と本覚思想の問題	ピーター・N・グレゴリー	209
道元禅師と菩薩戒		
—『仏祖正伝菩薩戒作法』と『御遺言記録』—	葛西 好雄	241
因分果分をめぐる法蔵教学の推移	舘野 正生	253
〈書評〉松本史朗著『禅思想の批判的研究』	石井 修道	273
〈新刊紹介〉曹洞宗宗学研究所編『道元思想のあゆみ』	佐藤 秀孝	313
〈在外研究報告〉私のアメリカ留学見聞考	池田 魯参	(63)
伝統仏教の比丘戒律—序章—	片山 一良	(27)
高僧伝の注釈的研究(Ⅳ)	平井 俊栄	(11)
Dào-xuān and the Mahāyāna precepts	Tatsugen Sato	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』 26 (1995.10.31)

駒澤大学名誉教授 佐藤達玄先生略歴及び業績		*1
駒澤大学名誉教授 松本皓一先生略歴及び業績		*9
駒澤大学名誉教授 新井勝龍先生略歴及び業績		*13
〈退任記念講演〉中国仏教における戒律の歩み	佐藤 達玄	1
〈退任記念講演〉人間の山河		
—宗教的人格事例研究の旅—	松本 皓一	13

〈退任記念講演〉人間と道元禅		
— 偏正五位思想を媒介として —	新井 勝龍	29
〈公開講演〉漢語仏典について	牧田 諦亮	47
『真州長蘆了禪師劫外録抄』の研究(中)		
・ 禅籍抄物研究会(代表)石川力山		69
中国仏教成立の一側面		
— 中国禅宗における葬送儀礼の成立と展開 —	永井 政之	109
孤峰覚明と古剣智訥		
— 臨済宗法灯派と曹洞宗瑩山下の交渉を踏まえて —	佐藤 秀孝	149
『明覚禪師語録』諸本の系統	椎名 宏雄	201
『正法眼蔵聞書抄』・『正法眼蔵』における「不相对(待)」等について	朝日 隆	235
杲宝教学における安然義引用の特色	千葉 正	247
南英謙宗の五位説に関する一考察		
— 重離覺変説をめぐって —	松田 陽志	263
「五位頌」と「五更転類」についての考察	桐野 好覚	275
〈新刊紹介〉光地英学・松田文雄・新井勝龍共編『瑩山禅』全十二巻		
・ 田中 良昭		291
高僧伝の注釈的研究(VI)	平井 俊栄	(19)
〈公開講演〉仏誕伝説の背景	原 実	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』27(1996.10.31)

〈公開講演〉一休禅の風光	平野 宗浄	1
〈公開講演〉心とからだ	養老 孟司	17
『禅源諸詮集都序』の訳注研究(四)	石井修道、小川隆	39
『真州長蘆了禪師劫外録抄』の研究(下)		
・ 禅籍抄物研究会(代表)石川力山		75
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—転法輪—	伊藤 秀憲	121
恭翁運良の活動と曹洞宗(上)		
— 加賀大乘寺と瑩山紹瑾を踏まえて —	佐藤 秀孝	137
「沖繩と仏教」序説—沖繩における仏教の歴史と現状—	長谷部八朗	169
大東急記念文庫蔵『人天眼目批郢集』について		
— 『人天眼目抄』における位置づけを中心にして —	飯塚 大展	183

『随聞記』の成立を考える(序説)	橋本 英樹	203
趙宋華嚴学の展開—法華経解釈の展開を中心として— ..	吉田 剛	215
〈新刊紹介〉鈴木鉦三編『靈樹山耕雲寺六百年誌』	佐藤 秀孝	227
『大乘莊嚴經論』「菩提品」の研究(Ⅲ)		
一特にスティラマティの注釈を中心として—	森田 良昭	(61)
依他起性は実在するか	池田 道浩	(47)
śirovinimaya:「頭／首」に関する覚書き	金沢 篤	(35)
Buddha-nature as the Principle of Discrimination ..	Shiro Matsumoto	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』28 (1997.10.31)

駒澤大学名誉教授 鈴木格禅先生略歴及び業績		*1
〈退任記念講演〉坐禅との出会い	鈴木 格禅	1
〈公開講演〉小泉八雲の仏教観	前田 恵学	19
〈公開講演〉日本宗教の基層をめぐって	小松 和彦	33
抄略文からみた『天台伝南岳心要』	池田 魯参	49
『禪源諸詮集都序』の訳注研究(六)	石井修道、小川隆	81
『靈竺浄慈自得禪師録抄』の研究(一)		
一洞門抄物(語録抄)研究序説—		
.. 禅籍抄物研究会(代表)石川力山		111
靈山道隱と『業識団』について	佐藤 秀孝	169
『正法眼蔵』「現成公案」の巻の主題について	石井 清純	225
『心賦』と『註心賦』の諸本と系統	権名 宏雄	241
現代社会と仏教—特にカルトの盛行に関連して—	福田 孝雄	279
「頸に懸ける」考	高橋 秀栄	297
因果の用例より見た『五教章』に於ける法蔵の思想的立場 ..	館野 正生	313
伝法・伝戒・伝衣	本多 寛尚	329

『駒澤大学仏教学部論集』29 (1998.10.31)

駒澤大学元教授 故石川力山先生略歴及び業績		*1
〈公開講演〉日本近世思想と円空仏	岩崎 允胤	1
『禪源諸詮集都序』の訳注研究(八)	石井修道、小川隆	17
中国仏教成立の一側面—一定光仏信仰の成立と展開—	永井 政之	57
『捨子問答』と『後生物語』—親鸞思想の研究(一)— ..	松本 史朗	91

恭翁運良の活動と曹洞宗(中)

- 加賀大乘寺と瑩山紹瑾を踏まえて— …………… 佐藤 秀孝 199
- 一休宗純研究ノート(一)
- 「示栄衞徒」法語をめぐって— …………… 飯塚 大展 251
- 『正法眼蔵』「観音」近世末書の注釈態度
- 『弁註』と『聞解』の比較— …………… 岩永 正晴 302
- 『最妙勝定經』考 …………… 猪崎 直道 312
- 仏壇・位牌信仰の史的考察 …………… 須藤 寛人 329
- 凝然『勝鬘經疏詳玄記』の研究
- 成実教学を中心として— …………… 岡本 一平 346
- 白蓮社図の歴史 …………… 道津 綾乃 359
- 〈論評〉選択本願念仏説と悪人正因説
- 平雅行氏の所論をめぐって— …………… 松本 史朗 381
- 〈書評〉袴谷憲昭著『法然と明恵 日本仏教思想史序説』 …… 松本 史朗 420
- 後期中観派の無自性論証(2)
- Abhisamayālaṅkāra*に見られる
Mu bshi skye ba ḥgog paḥi gtan tshigs について— …… 金子 宗元 (38)
- The Teachings of Buddha
- From Across the Ocean and Burning Sand— …… Rosan Ikeda (30)
- クインズランド大学アジア言語研究学科フォーラムでの講演報告
…………… 池田 魯参 (23)
- 〈公開講演〉碑文でわかったインド古代史(二) …………… 定方 晟 (1)

『駒澤大学仏教学部論集』30(1999.10.31)

- 〈公開講演会〉禅宗の選択のあゆみ …………… 鈴木 哲雄 1
- 〈公開講演会〉鎌倉仏教と現代
- 批判仏教の問題提起を受けて— …………… 末木文美士 17
- 天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁註』の翻刻(三)
…………… 河村孝道、小坂機融 45
- 『禅源諸詮集都序』の訳注研究(十) …………… 石井修道、小川 隆 59
- 明峰素哲の生涯とその功績(一)
- 瑩山門下の僧録として永光寺・大乘寺を担った曹洞禅者—
…………… 佐藤 秀孝 99

斧山玄鋤の著作について(一)

—『義雲語録』の提唱をめぐって— …………… 岩永 正晴 159

中世曹洞宗における本参研究序説(三)

—峨山関連抄物と円応寺所蔵本参について— …………… 飯塚 大展 173
宗教の諸相に関連して—ニューヨーク・タイムズの二つの記事を読んで— …… 福田 孝雄 265
宗教的民間医療と癒し—宗教人類学的視点から— …………… 岡部 雅明 277
「殺生石」伝説考—宗教人類学の方法と視座から— …… 横井 教章 291
永光寺・總持寺、両教団勢力の消長 …………… 伊藤 良久 311

『駒澤大学仏教学部論集』31(2000.10.31)

駒澤大学名誉教授 奈良康明先生略歴及び業績 …………… *1

駒澤大学名誉教授 黒丸寛之先生略歴及び業績 …………… *18

〈退任記念講演〉真実の「はたらき」ということ

—無常を例として— …………… 奈良 康明 1

〈退任記念講演〉現成公案と八大人覺 …………… 黒丸 寛之 23

〈公開講演〉仏学と学仏 …………… 木村 清孝 37

〈公開講演〉遼代の仏教とその影響 …………… 竺沙 雅章 57

天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(五)

…………… 河村孝道、小坂機融 77

『大乘二十二問』の本文研究(一) …………… 田中良昭、宮地清彦 93

一闡提とは何者か …………… 田上 太秀 167

『大梵天王問仏決疑經』をめぐって …………… 石井 修道 187

明峰素哲の生涯とその功績(三)

—瑩山門下の僧録として永光寺・大乘寺を担った曹洞禪者—
…………… 佐藤 秀孝 225

中世曹洞宗における本参資料研究序説(五)

—夜参と三位の透句を中心として(中)— …………… 飯塚 大展 257

『正法眼蔵随聞記』における只管・祇管・只の教育の構造 …… 小山 一乗 303

『成実論』の思想について・仏教の未完なるプロジェクト

…………… ジョアキン・モンテイロ 317

湛然撰『法華五百問論』成立の諸問題 …………… 呉 鴻燕 333

『六祖壇經』の諸問題 …………… 近藤 章正 351

パソコン時代のインド学 (二)

- サンスクリット文献の電子テキスト、その有用性と問題点—
 …………… 金沢 篤 365
- “anuññāta” と “paṭikkhitta”
 —*Nettipakarana* の *Sāsanapatthāna* 章の一節より— … 古山 健一 (59)
- “New Age” と “Local Religion”
 —地域社会における宗教的世界観の変動について— … 加藤 之晴 (45)
- 世俗と勝義との間で …………… 四津谷孝道 (29)
- Word-Index to Sarvajñātman’s *Pañcaprakriyā* (Abridged Version)
 …………… Atsushi Kanazawa (1)

『駒澤大学仏教学部論集』32 (2001.10.31)

- 駒澤大学名誉教授 平井俊栄先生略歴及び業績 …………… *1
- 駒澤大学元教授 原田弘道先生略歴及び業績 …………… *9
- 〈退任記念講演〉神異と習禪
- 『高僧伝』に見る中国仏教受容の一断面— …………… 平井 俊栄 1
- 〈公開講演〉漱石と禪 …………… 今西 順吉 27
- 『四禪比丘』考 …………… 石井 修道 41
- 〈研究ノート〉中国仏教の批判的研究について
- 方法論と可能性— …………… 伊藤 隆寿 109
- 天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻 (七)
 …………… 河村孝道、小坂機融 117
- 『大乘二十二問』の本文研究 (二) … 田中良昭、宮地清彦、近藤章正 133
- 内館文庫所蔵資料の研究 (六) —資料の全体像と目録整理—
 …………… 長谷部八朗、佐藤俊晃 183
- 一休宗純研究ノート (二) —『自戒集』校注 (上) — … 飯塚 大展 289
- 禪主学徒論をめぐる一考察 …………… 熊本 英人 349
- 『梵網経略抄』における善悪について …………… 晴山 俊英 361
- 『正法眼蔵随聞記』における只管・只管・只の教育構造 (四) … 小山 一乗 375
- 現代における仏教—その方向性に関連して— …………… 福田 孝雄 399
- なぜ日本人は漢詩をつくれなくなったのか …………… 塩崎 幸雄 413
- 宋代の『金光明経玄義』をめぐる論争 …………… 林 鳴宇 429

随眠の相応と不相応について

- 『俱舍論』「随眠品」より— …… 西山 康光 (83)
 第四結集はあったか …… 朴 点淑 (65)
 仏教と人権との関わり合い
 —〈言葉〉と〈差別〉を中心として— …… ジョアキン・モンテイロ (45)
 〈在外研究報告〉スタンフォードの仏教研究とその周辺 …… 石井 清純 (17)
 〈公開講演〉私の見た仏教と京都学派
 …… ヤン・ヴァン・ブラフト (1)

『駒澤大学仏教学部論集』33 (2002.10.31)

- 駒澤大学名誉教授 青龍宗二先生略歴及び業績 …… *1
 〈退任記念講演〉道元禅師の宗教とその思想 …… 青龍 宗二 1
 〈公開講演〉『禪と戦争』から考える
 …… ブライアン・大禪・ヴィクトリア 11
 〈公開講演〉現代の宗学的課題 …… 沖本 克己 37
 『帰依仏法僧宝』考 …… 石井 修道 55
 天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(九)
 …… 河村孝道、小坂機融 103
 『大乘二十二問』の本文研究(三)
 …… 田中良昭、宮地清彦、近藤章正、程 正 121
 大徳寺派系密参録について(八)
 —『雲門録百則』二種翻刻— …… 飯塚 大展 167
 道元と時頼をめぐる二題の歌舞伎 …… 熊本 英人 211
 『梵網経略抄』の考察(十三) …… 晴山 俊英 221
 わが国におけるユダヤ教・イスラーム認識の諸相(1) …… 塩崎 幸雄 235
 真字『正法眼蔵』伝承史の一側面
 —特に『通幻喪記』の記述に注目して— …… 池上 光洋 253
 『正法眼蔵聞書抄』における『正法眼蔵』の解釈について
 —「都機聞書抄」から— …… 西尾 勝彦 263
 経・論にみる人間観 I 〈阿含経・相応部教典関係〉 …… 稲津 稔 (77)
 帰謬派の離辺中観解釈 …… 四津谷孝道 (53)
 satya と dharma …… 金沢 篤 (21)

Critiques of Tathāgatagarbha Thought and Critical Buddhism Shiro Matsumoto	(1)
---	-----

『駒澤大学仏教学部論集』34 (2003.10.31)

駒澤大学名誉教授 河村孝道先生略歴及び業績	*1
駒澤大学名誉教授 田中良昭先生略歴及び業績	*9
〈退任記念寄稿〉新出資料翻刻紹介—解題—	河村 孝道 1
〈退任記念寄稿〉新出資料翻刻紹介 (一)	
三休老人『出家功德一夜談』	河村 孝道 3
〈退任記念寄稿〉新出資料翻刻紹介 (二)	
万仞道坦『正法眼蔵空花卷声聞作舞弁』	河村 孝道 9
〈退任記念寄稿〉新出資料翻刻紹介 (三)	
天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻 (十)	
..... 河村孝道、小坂機融	11
〈退任記念講演〉禅宗灯史と敦煌遺書	田中 良昭 15
〈公開講演〉道元禅師の嗣書と禅戒血脈をめぐって	菅原 昭英 29
〈公開講演〉外道の制多に帰依すること勿れ	
—『平成新修・修証義』の編纂を望んで—	杉本 卓洲 53
明治期における講社の実態—日蓮宗の場合—	長谷部八朗 69
丹後先徳寛印と迎講	高橋 秀栄 115
中世林下における語録抄と密参録について (上)	飯塚 大展 131
劇化された道元—中村吉蔵の道元像と近代曹洞宗—	熊本 英人 187
『梵網経略抄』の考察 (十五)	晴山 俊英 193
『正法眼蔵随聞記』における只管・祇管・只の教育構造 (七) ..	小山 一乗 207
撰論学派の心識説について	吉村 誠 223
臨済宗をめぐる高麗と宋の交流	趙 明济 243
中国における毘沙門天靈驗譚の成立	
—安西城靈驗譚を中心に—	小師 順子 263
智旭『占察経義疏』に於ける「現前一念心」について ..	篠田 昌宜 279
『往生要集』における仏身観	
—『観仏三昧海経』の引用を中心として—	柴田 文彦 291
初期禅宗における「七祖」の問題—北宗を中心にして— ..	程 正 303

ウダヤナの唯識説批判

- *Ātmatattvaviveka* 「外境滅」章研究 (1) — …… 新井 一光 (37)
 坐処考—ヨーガ行者のいる風景— …………… 金沢 篤 (1)

『駒澤大学仏教学部論集』35 (2004.10.30)

- 駒澤大学名誉教授 小坂機融先生略歴及び業績 …………… *1
 駒澤大学名誉教授 峰岸孝哉先生略歴及び業績 …………… *7
 <退任記念講演> 宗門の戒法考
 一道元禅師の説示の省察を通じて— …………… 小坂 機融 1
 <退任記念講演> 宗学論雑感 …………… 峰岸 孝哉 19
 <公開講演> 沢庵の禅の世界 …………… 船岡 誠 35
 <公開講演> ダルマと「壁観」と梵漢合成語 …… ポール・スワンソン 53
 近代仏教教団と女性 (二) —曹洞宗における「尼僧」— …… 熊本 英人 69
 『梵網経略抄』の考察 (十六) …………… 晴山 俊英 81
 心慶手沢本にみる仏教用語とその解説文 …………… 高橋 秀栄 99
 「百丈野狐」話の一考察
 — 『宏智頌古』第八則と『正法眼蔵』「信心因果」巻を中心として—
 …………… 丸山 劫外 115
 面授の一考察 …………… 菅原 研州 133
 僧肇の「般若無知論」と玄学との関係 …………… 唐 秀連 (97)
 仏教における生命観の研究
 —生命倫理への諸提言と論理的根拠の研究 捨身と自己決定権を中心にして—
 …………… 木村 延崇 (79)
 Kṛṣṇapāda の『入菩薩行論』理解について …………… 石田 貴道 (55)
 Yogasūtrabhāṣyavivarāṇa (Yogaśāstravivarāṇa) に於ける用語概念の比較研究
 — bauddhapratyaya という用語を中心として— …… 加藤 龍興 (39)
 ヨーガ行者の8種の自在力 (1)
 — 『チャラカ本集』「身体論篇」の記述を手がかりとして—
 …………… 金沢 篤 (1)

『駒澤大学仏教学部論集』36 (2005.10.31)

- 駒澤大学名誉教授 皆川広義先生略歴及び業績 …………… *1
 <退任記念講演> 教主釈尊と伝道 …………… 皆川 広義 1

霊石如芝の活動とその功績

— 入元日本僧と鎌倉末期の日本禅林の動向を踏まえて—

…………… 佐藤 秀孝 19

「現成公案」の意味するもの

— 道元禅師の思想的基盤について— …………… 石井 清純 97

面山瑞方における坐禅観の一側面

— 仮名法語『自受用三昧』を中心として— …………… 岩永 正晴 111

唯識学派の三転法輪説について …………… 吉村 誠 163

世界の宗教的状況とその方向性

— 日本の国内事情、特に靖国神社の問題に関連して— 福田 孝雄 195

『元亨釈書』に描かれた女性と仏教 …………… 海老沢早苗 213

曹洞宗における宗派図について …………… 駒ヶ嶺法子 227

唐代華嚴教学における三生成仏論の展開について …………… 馬淵 昌也 245

天台維摩経疏の成立に関する一考察 …………… 山口 弘江 265

〈研究ノート〉「黙れ禅僧—書評・南直哉著『語る禅僧』ほか」

のためのイントロダクション …………… 熊本 英人 281

四生について— yoni と jarāyuja の解釈を中心に— …… 森 真理子 (167)

D.T.Suzuki's Understanding of Tea Ceremony : An Analysis

…………… Kumar Manoj (157)

自立論証を認める中観帰謬派の思想家達 …………… 四津谷孝道 (117)

〈論評〉『カーマ・スートラ』は如何に受容されたか？

— 『印度愛経文献考』周覧 (1) — …………… 金沢 篤 (49)

〈公開講演〉道元禅師と村上源氏 …………… 岡野 友彦 (23)

〈公開講演〉日蓮の禅批判 …………… 庵谷 行亨 (1)

『駒澤大学仏教学部論集』 37 (2006.10.31)

駒澤大学名誉教授 岡部和雄先生略歴及び業績 …………… *1

駒澤大学名誉教授 田上太秀先生略歴及び業績 …………… *7

〈退任記念講演〉法蔵を千載に留めん— 訳経・写経・刻経— 岡部 和雄 1

〈退任記念講演〉仏教を学んでわかったこと …………… 田上 太秀 17

〈公開講演〉アフガニスタンの仏教写本 …………… 松田 和信 27

〈公開講演〉南北朝・室町時代の大乗寺・永光寺・總持寺 …… 原田 正俊 43

『礼拝得髓』考 …………… 石井 修道 61

『宋会要』道釈部訓注(一)		
・永井政之、程 正、三宅良幹、小師順子、山本元隆	91	
宝葉妙源と『虚堂和尚語録』		
—南宋末元初の江南禅林に菩薩道を貫いた祖師—	・ 佐藤 秀孝	131
天桂伝尊撰『報恩篇』の研究(一)		
—卷上「参同契毒鼓」について—	・ 松田 陽志	219
『般若心経』と初期禅宗		
—禅僧による注疏を中心にして—	・ 程 正	255
清浄法界と如来蔵—理性・行性の思想背景—	・ 岡本 一平	273
覚範慧洪の開悟に関する一考察	・ 小早川浩大	299
「行者」とその依頼者・信者		
—山形県米沢市の事例をもとに—	・ 徳野 崇行	313
内観法と仏教	・ 高山 博光	325
三井寺の公胤について(上)		
—法然・栄西・道元・公暁と関わった天台僧—	・ 舘 隆志	335
『白黒論』再考—神滅不滅論争の意義の再検討—	・ 菅田 智雄	365
〈論評〉 釈迦空『死者の書』の功罪	・ 袴谷 憲昭	385
〈書評〉 高橋晃一著『『菩薩地』「真実義品」から		
「撰決択分中菩薩地」への思想展開—vastu 概念を中心として—	・ 袴谷 憲昭	407
Nettipakarāṇa の註釈文献について	・ 古山 健一	(183)
初期アビダルマ仏教における因果論—四縁を中心に—	・ 斎藤 滋	(167)
宗教教育教材論序		
—いわゆる休戦状態下発行の小学校及び中学校学習指導要領宗教教育規定—	・ 小山 一乗	(123)
ラメレス訳『カーマ・ストラ』の変遷		
—『印度愛経文献考』周覧(3)—	・ 金沢 篤	(23)
実修行派の經典背景の一実例	・ 袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』38(2007.10.31)

〈公開講演〉 盛唐の仏教	・ 藤善 真澄	1
〈公開講演〉 夢窓疎石と来朝僧	・ 田中 博美	11

『宋会要』道積部訓注(二)

・ 永井政之、程 正、三宅良幹、小師順子、山本元隆 19

西澗子曇の渡来とその功績

—蒙古襲来を挟んで二度の来日を果たした中国禅僧の数奇な生涯—

…………… 佐藤 秀孝 39

禅籍抄物研究(五)

—叡山文庫所蔵史料について(下)— …………… 飯塚 大展 149

僧侶とは何者か—現代における戒律の意味— …………… 熊本 英人 203

天桂伝尊撰『報恩篇』の研究(二)

—巻中「宝鏡三昧金鏡」について— …………… 松田 陽志 225

伝達摩撰『般若波羅蜜多心経頌』の訳注研究 …………… 程 正 259

『法華文句私見聞』の仏教語とその語義 …………… 高橋 秀栄 279

浄影寺慧遠の仏性思想(下) …………… 岡本 一平 309

『重編諸天伝』訳注記(一) …………… 林 鳴宇 333

宋代の漏沢園

—制度の展開と仏教教団との関連について— …………… 三宅 良幹 347

道元禅師の坐禅観(三)

—『上封仏心才禅師坐禅儀』について— …………… 清藤 久嗣 365

〈論評〉大学の理念 …………… 袴谷 憲昭 383

『長部』「パーティカ篇」の研究(1)

—『長阿含』の註釈書の要素— …………… 越後屋正行 (77)

Nettipakarāṇa の末文に対する *Netti-atthakathā* での説明について

…………… 古山 健一 (63)

ガザリーの「婚姻作法の書」にみられる妻と子供 …… 青柳かおる (47)

マイヤーズ問題

—近代スピリチュアリズムと心霊研究の間で— …… 津城 寛文 (33)

チャンドラキールティの二諦説に対するツォンカパの見解(1)

…………… 池田 道浩 (9)

『入楞伽経』チベット二注釈書の意義 …………… 木村 誠司 (1)

『駒澤大学仏教学部論集』 39 (2008.10.31)

〈公開講演〉宗峰妙超の諸相 …………… 竹貫 元勝 1

〈公開講演〉『大乘四論玄義記』と百済仏教 …………… 崔 鉉植 13

『仏祖』『嗣書』『面授』考	石井 修道	29
『宋会要』道積部訓注(三)		
・ 永井政之、程 正、山本元隆、吉田香苗、大沢邦由、笏山友里		97
天童山の無際了派とその門流		
— 道元が入宋して最初に参学した臨濟禪者—	佐藤 秀孝	119
林下曹洞宗における相伝史料研究序説(二)		
— 永平寺所蔵史料(下)—	飯塚 大展	225
天桂伝尊撰『報恩篇』の研究(三)		
— 卷下「(洞上)五位弁的」について(前)—	松田 陽志	325
俄蔵敦煌文献中に発見された禪籍について(二)	程 正	377
妙観院の碩学経海の行状	高橋 秀栄	399
『清浄道論』における『相應部』「因縁相應」の縁起説引用について		
— 慧地品の記述を中心として①—	大森 一樹	(95)
欲貪の捨断について		
— 『大苦蘊経』『小苦蘊経』を中心に—	加部 富子	(79)
『ダンマパダ』における信について	清水谷善暁	(61)
Yogaśāstravivarāṇaに見られる引用句の一研究		
— 博士論文を基礎としたシャンカラによる文献との比較検討—		
	加藤 龍興	(47)
ガザーリーにおける二つの欲望	青柳かおる	(29)
ラオスのThat Luang 仏塔について	古山 健一	(19)
二つの空性理解と三転法輪	四津谷孝道	(1)

『駒澤大学仏教学部論集』40(2009.10.31)

『宋会要』道積部訓注(四)		
・ 永井政之、程 正、山本元隆、吉田香苗、大沢邦由		1
撰論学派の三性三無性説	吉村 誠	35
『重編諸天伝』訳注記(三)	林 鳴宇	57
元照の戒体思想	山本 元隆	73
日本仏教における「批判」	袴谷 憲昭	87
平安・鎌倉時代の天台僧		
— 金沢文庫の聖教から拾い集めた要文記事—	高橋 秀栄	111

覚阿の入宋求法と帰国後の動向（上）

- 宋朝禪初伝者としての栄光と挫折を踏まえて— … 佐藤 秀孝 191
- 林下曹洞宗における相伝史料研究序説（四）
- 大安寺史料を中心にして（続）— …… 飯塚 大展 243
- 『正法眼蔵闡解』における〈影略互顕〉について …… 岩永 正晴 273
- 〈書評〉四津谷孝道著『ツォンカパの中観思想 ことばによることばの否定』
…… 木村 誠司 (257)
- ガザリーの「婚姻作法の書」にみられる妻の条件 …… 青柳かおる (235)
- 『長部』「大篇」の研究（1）
- 『長阿含』の註釈書要素— …… 越後屋正行 (215)
- パリー聖典における中道の研究
- 三十七菩提分法(sattatimsa-bodhipakkhiya-dhamma)に基づいて（I）—
…… 孫 思凡 (191)
- Nettipakaraṇa* の末文とその受容について …… 古山 健一 (175)
- ダルマキールティの svabhāva について …… 木村 誠司 (161)
- 戯曲『シャクンタラー姫』の和訳
- 「カーマ・シャーストラ」受容史構築のために— …… 金沢 篤 (107)
- 『摩訶止観』病患境の研究—「中葉」考— …… 渡邊 幸江 (93)
- 『大乘四論玄義記』に関する諸問題 …… 伊藤 隆寿 (83)
- 〈公開講演〉四諦・十二因縁説の存在論的構制とその背後にあるもの
- 仏教思想の“哲学”的叙述の試み— …… 津田 眞一 (63)
- 〈公開講演〉古代仏像の着衣形式と名称 …… 吉村 怜 (47)
- 『駒澤大学仏教学部論集』総目次 第1号～第40号 …… (1)

執筆者索引

凡 例

- 一、本索引は、論文、訳注、翻刻、講演、書評・論評、報告等、略歴・業績に分けて作成した。
- 一、執筆者名は姓名の50音順とし、掲載号・頁数を表示した。但し、日本語論文の外国人著者名は日本語読みとした。英語論文の場合は執筆者名を英文表記し、ファミリーネームのabc順で配列した。
- 一、共同研究は団体名と個人名の両方を採録した。

《論 文》

【あ】

青柳かおる 38-(47)、39-(29)、
40-(235)

朝日 隆 26-235

東 郁雄 17-353

阿部 慈園 18-(76)

新井 一光 34-(37)

新井 勝龍 18-93、25-49

荒井 裕明 21-(20)

栗谷 良道 13-187

【い】

飯塚 大展 27-183、29-251、30-173、
31-257、32-289、34-131、
38-149、39-225、40-(243)

池上 光洋 33-253

池田 道浩 23-(35)、27-(47)、
38-(9)

池田練太郎 16-(23)、17-(18)、
18-(36)、24-(59)

池田 魯参 1-70、2-88、3-51、5-17、
6-38、7-86、8-80、9-92、
11-75、14-62、21-73、
28-49、→論文・I

猪崎 直道 29-312

石井 清純 17-364、20-163、21-259、
22-236、28-225、36-97

石井 修道 1-104、2-104、3-67、
4-43、5-37、6-78、7-103、
17-143、18-111、19-96、
20-28、20-(56)、21-85、
22-87、24-83、31-187、
32-41、33-55、37-61、
39-29

- 石川 力山 2-160、7-142、8-147、
9-196、10-209、11-157、
12-186、14-123、15-152、
16-102、17-179、18-163、
19-159、20-108、21-142、
22-124、23-95、24-123、
25-65、26-69、27-75、
28-111
- 石島 尚雄 14-240
- 石田 貴道 35-(55)
- 伊藤 秀憲 5-(18)、7-160、8-163、
9-180、10-197、11-171、
12-198
- 伊藤 隆寿 2-138、3-98、4-59、
6-97、7-123、8-115、
10-180、32-109、40-(83)
- 伊藤 良久 30-311
- 稲津 稔 33-(77)
- 岩永 正晴 24-279、29-302、
30-159、36-111、40-(273)
- 【う】**
- 呉 鴻燕 31-333
- 【え】**
- 越後屋正行 38-(77)、40-(215)
- 海老沢早苗 36-213
- 遠藤 康 18-(101)
- 【お】**
- 大下 一真 1-139
- 大谷 哲夫 20-(82)
- 大西 龍峰 15-274、16-318、17-328
- 大松 博典 11-258
- 大森 一樹 39-(95)
- 岡部 和雄 2-63、20-(27)
- 岡部 雅明 30-277
- 岡本 一平 29-346、37-273、38-309
- 小川 隆 20-310
- 奥野 光賢 18-374
- 尾崎 正善 21-357
- 【か】**
- 鏡島 元隆 17-23、18-57、19-48、
20-14、24-1
- 葛西 好雄 25-241
- 片山 一良 10-112、12-133、19-(1)、
25-(27)
- 加藤 龍興 35-(39)、39-(47)
- 加藤 之晴 31-(45)
- 金沢 篤 15-(35)、16-(46)、17-
(32)、18-(53)、19-(20)、
21-404、21-(1)、27-(35)、
31-365、33-(21)、34-(1)、
35-(1)、37-(23)、
40-(107)、→論文・K
- 金子 宗元 29-(38)
- 加部 富子 39-(79)
- 神谷 麻俊 5-(25)
- 河合 泰弘 24-261
- 川田熊太郎 1-10、6-1、7-1
- 【き】**
- 木南 広峰 12-212
- 木村 延崇 35-(79)
- 木村 誠司 15-(60)、18-(89)、19-
(40)、20-(125)、38-(1)、
40-(161)(257)
- 桐野 好覚 26-275
- 【く】**
- 窪 徳忠 17-236
- 熊本 英人 32-349、33-211、
34-187、35-69、36-281、

	38-203
倉石 義範	6-128
黒丸 寛之	3-5、7-54、8-58、9-67
ピーター・N・グレゴリー	25-209
【こ】	
光地 英学	1-7、2-1、3-1、10-33、 11-23
小早川浩大	37-299
小林 一正	19-332
駒ヶ嶺法子	36-227
小師 順子	34-263
小山 一乗	31-303、32-375、 34-207、37-(123)
近藤 章正	31-351
【さ】	
斎藤 滋	37-(167)
佐藤 秀孝	11-283、21-236、 22-206、23-193、24-183、 25-159、26-149、27-137、 28-169、29-199、30-99、 31-225、36-19、37-131、 38-39、39-119、40-(191)
佐藤 俊晃	19-343、32-183
佐藤 達玄	11-31、→論文・S
佐藤 則元	17-(63)
【し】	
椎名 宏雄	7-175、8-179、9-208、 10-227、11-234、13-150、 14-191、15-228、16-245、 17-280、18-299、20-197、 21-305、22-261、26-201、 28-241
塩崎 幸雄	32-413、33-235
重本いさ子	23-287

篠田 昌宜	34-279
柴田 文彦	34-291
志部 憲一	22-314、23-259
島藺 進	8-209
清水谷善暁	39-(61)
徐 輔鉄	16-351
【す】	
末光 愛正	13-173、15-259、 16-304、17-314、 18-354、19-315、20-238、 21-341、22-300、23-245
菅田 智雄	37-365
菅原 研州	35-133
鈴木 祐孝	9-233
須藤 寛人	29-329
【せ】	
世灯(金仁淑)	24-(79)
清藤 久嗣	38-365
青龍 宗二	2-56、9-126、18-73
仙石 景章	12-228
禅籍抄物研究会	26-69、27-75、28-111
【そ】	
孫 思凡	40-(191)
【た】	
高橋 秀栄	28-297、34-115、35-99、 38-279、39-399、40-(111)
高原 淳尚	20-298
高山 博光	37-325
田上 太秀	1-46、2-75、3-31、4-29、 7-64、8-69、9-143、 31-167
舘 隆志	37-335
舘野 正生	25-253、28-313

田中 良昭 20-(41)

【ち】

千葉 正 26-247

趙 明済 34-243

陳 永裕 20-287

【つ】

津城 寛文 38-(33)

土屋 明智 21-371

角田 泰隆 16-381、20-252、24-243

鶴見 良道 6-134

【て】

程 正 34-303、37-255、39-377

寺崎 敬道 23-275

【と】

唐 秀連 35-(97)

徳野 崇行 37-313

道津 綾乃 29-359

【な】

中尾 良信 11-274

中條 道昭 9-245

中野優信(優子) 22-338

中山 成二 9-260

永井 政之 4-76、15-202、16-170、
19-209、20-(101)、
21-188、22-174、23-165、
25-129、26-109、29-57

【に】

仁戸田六三郎 11-198

西尾 勝彦 33-263

西川 高史 15-(73)

西山 康光 32-(83)

【の】

納富 常天 16-193

【は】

袴谷 憲昭 4-(1)、5-(1)、7-(1)、
8-255、14-(9)、16-83、
19-139、20-77、21-111、
21-380、23-(15)、
24-(37)、37-(1)、
40-(87)、→論文・H

橋本 英樹 27-203

長谷部八朗 27-169、32-183、34-69

花塚 久義 13-201

林 憲道 22-327

原田 弘道 3-15、5-1、6-61、7-72、
11-60、13-73、14-42、
17-125、19-76、21-44、
23-71、24-67

晴山 俊英 22-347、32-361、
33-221、34-193、35-81

朴 点淑 32-(65)

【ひ】

東元 慶喜 4-94

平井 俊栄 2-35、4-16、12-25

【ふ】

福田 孝雄 28-279、30-265、
32-399、36-195

古山 健一 31-(59)、37-(183)、
38-(63)、39-(19)、
40-(175)

【ほ】

星 俊道 23-309

本多 寛尚 28-329

【ま】

- 松崎 清浩 14-219
 松田 真道 14-229
 松田 陽志 26-263、37-219、
 38-225、39-325
 松本 皓一 9-74、22-72
 松本 史朗 13-(1)、15-(1)、19-233、
 21-216、29-91、→論文・M
 馬淵 昌也 36-245
 丸山 劫外 35-115

【み】

- 水野 弘元 1-87
 皆川 広義 11-43、13-67
 三宅 良幹 38-347
 宮地 清彦 24-289

【む】

- 務台 孝尚 16-367

【も】

- 森 真理子 36-(167)
 森江 俊孝 6-121
 森田 良昭 27-(61)
 ジョアキン・モンテイロ
 31-317、32-(45)

【や】

- 安本 岱隆 23-299
 山内 舜雄 10-42、13-54、14-1、
 17-70、23-25
 山口 瑞鳳 11-214
 山口 弘江 36-265
 山本 元隆 40-(73)

【よ】

- 横井 教章 30-291

- 吉田 剛 27-215
 吉田 道興 5-91
 吉津 宜英 1-128、2-123、3-82、
 9-161、10-163、11-139、
 15-130
 吉村 誠 34-223、36-163、40-(35)
 四津谷孝道 31-(29)、33-(53)、36-
 (117)、39-(1)

【り】

- 李 泰昇 22-(1)
 林 鳴宇 32-429

【わ】

- 若月 正吾 1-20、2-5、8-29、9-29、
 15-54
 和田 謙寿 1-34、2-20、4-1、6-9、
 7-38、8-42、12-43、
 14-27、16-12、17-113、
 19-64、21-29、22-58、
 23-55
 渡辺 幸江 40-(93)

【H】

- Noriaki Hakamaya 17-(1)、18-(1)、
 →論文・は

【I】

- Rosan Ikeda 29-(30)、→論文・い

【K】

- Kagamishima Genryu 16-(1)
 Atsushi Kanazawa 31-(1)、→論文・か

【M】

- Kumar Manoj 36-(157)
 Shiro Matsumoto 14-(1)、27-(1)、

33-(1)、→論文・ま

【s】

Tatsugen Sato 25-(1)、→論文・さ

《訳 注》

【い】

石井 修道 15-61、16-30、27-39、
28-81、29-17、30-59
伊藤 秀憲 13-133、14-156、
15-170、16-153、17-214、
18-193、19-198、20-135、
21-169、22-135、23-127、
24-139、25-105、27-121

【お】

大沢 邦由 39-97、40-(1)
小川 隆 27-39、28-81、29-17、
30-59

【か】

片山 一良 6-(22)、7-(26)

【こ】

小師 順子 37-91、38-19
近藤 章正 32-133、33-121

【た】

田中 良昭 31-93、32-133、33-121

【て】

程 正 33-121、37-91、38-19、
38-259、39-97、40-(1)

【な】

中田 直道 13-(24)
永井 政之 37-91、38-19、39-97、
40-(1)

【は】

袴谷 憲昭 3-(1)、6-(1)、8(13)、
10-(1)

【ひ】

東元 慶喜 4-94
平井 俊栄 3-119、23-(1)、
24-(1)、25-(11)、26-(19)

【ふ】

福田 孝雄 15-245、16-291、
17-299、18-337、19-300、
20-223、21-323、22-283

【み】

三宅 良幹 37-91、38-19
宮地 清彦 31-93、32-133、33-121

【も】

糊山 友里 39-97

【や】

山本 元隆 37-91、38-19、39-97、
40-(73)

【よ】

吉田 香苗 39-97、40-(1)

【り】

林 鳴宇 38-333、40-(57)

《翻 刻》

【い】

- 飯塚 大展 33-167
 石井 修道 8-93、9-108、10-74、
 11-96、12-68、13-89、
 14-82
 伊藤 隆寿 5-64、12-165

【か】

- 河村 孝道 9-43、10-50、30-45、
 31-77、32-117、33-103、
 34-1、34-3、34-9、34-11

【こ】

- 小坂 機融 30-45、31-77、32-117、
 33-103、34-11

【せ】

- 青龍 宗二 10-125

【な】

- 永井 政之 18-220

【の】

- 納富 常天 14-173、17-256、18-270、
 19-275、20-183、21-278

《講 演》

【あ】

- 網野 善彦 19-30
 新井 勝龍 26-29
 荒木 見悟 21-15

【い】

- 飯田昭太郎 20-(1)
 今西 順吉 32-27
 岩崎 允胤 29-1

【う】

- 上山 大峻 24-37
 A・K・ウォーダー 11-(1)
 ブライアン・大禪・ヴィクトリア
 33-11

【お】

- 庵谷 行亨 36-(1)
 岡野 友彦 36-(23)
 岡部 和雄 37-1
 岡本 素光 8-15
 沖本 克己 33-37
 押田 成人 23-11

【か】

- 鏡島 元隆 8-8
 柏木 弘雄 22-35
 梶山 雄一 10-15
 トーマス・カスーリス 18-39
 春日 佑芳 25-1
 片山一良(訳) 8-(1)
 金岡 照光 13-31
 鎌田 茂雄 7-28

【き】

- 木村 清孝 31-37

【く】

- 黒丸 寛之 31-23

【こ】

- 光地 英学 19-1

小坂 機融	35-1		坪井 俊映	11-14
小松 和彦	28-33			
【さ】			【な】	
崔 鋈植	39-13		中尾 堯	24-55
酒井 得元	18-1		奈良 康明	31-1
桜井 秀雄	22-1		奈良康明(訳)	11-(1)、18-39
桜部 建	23-1		【の】	
定方 晟	29-(1)		野村 耀昌	13-1
佐藤 達玄	26-1		【は】	
【し】			原 実	26-(1)
塩入 良道	12-1		原田 正俊	37-43
【す】			【ひ】	
末本文美士	30-17		平井 俊栄	32-1
菅原 昭英	34-29		平野 宗浄	27-1
杉本 卓洲	34-53		【ふ】	
鈴木 格禅	28-1		藤吉 慈海	18-23
鈴木 哲雄	30-1		藤善 真澄	38-1
ポール・スワンソン		35-53	船岡 誠	35-35
【せ】			古田 紹欽	10-1
青龍 宗二	33-1		ヤン・ヴァン・ブラフト	32-(1)
【た】			【ま】	
高崎 直道	7-14、13-18		前田 恵学	28-19
田上 太秀	37-17		牧田 諦亮	26-47
竹貫 元勝	39-1		松田 和信	37-27
田中 博美	38-11		松本 皓一	26-13
田中 良昭	34-15		松山俊太郎	25-21
【ち】			【み】	
竺沙 雅章	31-57		三崎 良周	22-13
【つ】			水野 弘元	11-1
津田 真一	40-(63)		皆川 広義	36-1
			峰岸 孝哉	35-19

宮家 準 15-1
宮坂 宥勝 21-1

【む】

牟田口義郎 17-1

【も】

森本 和夫 16-1

【や】

柳田 聖山 9-1
山内 舜雄 8-1、24-13
山口 瑞鳳 15-30

【よ】

養老 孟司 27-17
吉村 怜 40-(47)

【ら】

W・ラーフラ 8-(1)

【わ】

スタンレー・ワインスタイン 19-13
若月 正吾 20-1

《書評・論評》

【い】

池田 魯参 13-219、16-395、16-414、
18-435、20-401、22-392、
23-379
石井 修道 7-199、14-297、16-455、
17-509、25-273
石川 力山 13-238
伊藤 俊彦 6-147
伊藤 隆寿 18-461

【お】

大谷 哲夫 18-468
岡部 和雄 7-193、8-247、11-314、
14-290、23-385

【か】

鏡島 元隆 6-141、7-190、7-209、
8-245、9-268、10-257、
12-244、13-217、
14-287、18-456
金沢 篤 21-432、36-(49)
鎌田 茂雄 16-392
川田熊太郎 2-174、3-173、4-111、
5-133
河村 孝道 16-434

【き】

木下 竜也 1-151

【こ】

光地 英学 9-270、13-215
小坂 機融 9-272

【さ】

酒井 得元 3-165
桜井 秀雄 1-150
佐藤 秀孝 25-313、27-227
佐藤 達玄 4-116

【し】

椎名 宏雄 15-313

【た】

田上 太秀 18-444
田中 良昭 19-395、26-291

【な】

中尾 良信 13-234、19-443
永井 政之 16-469

【は】

袴谷 憲昭 7-203、9-287、15-298、
17-413、18-400、19-360、
19-404、19-415、20-373、
21-413、22-359、23-351、
24-319、37-385、37-407、
38-383

【ま】

松本 皓一 4-121
松本 史朗 17-437、29-381、29-420

【み】

水野 弘元 1-149、1-150、5-122

【や】

山内 舜雄 3-171、11-306、12-245、
17-495、17-501、18-446

【よ】

吉津 宜英 9-279、12-251、13-223、
17-503、24-303

【N】

D.J.Nolan 13-(38)

《報告等》

【い】

池田 魯参 11-320、25-(63)、
29-(23)、→報告・I
石井 清純 32-(17)

石井 修道 11-325、14-250
石川 力山 20-326
伊藤 隆寿 11-332、18-388

【お】

大谷 哲夫 23-329
岡部 和雄 20-(23)

【か】

片山 一良 16-(73)

【く】

樽林 皓堂 1-1

【こ】

光地 英学 17-18

【さ】

佐藤 達玄 23-319

【た】

田中 良昭 3-156

【な】

永井 政之 20-348、20-(23)
奈良 康明 5-102

【は】

袴谷 憲昭 14-259

【ひ】

平井 俊栄 8-227

【み】

水野 弘元 1-3
皆川 広義 12-58

【よ】

吉津 宜英 17-376、19-258

【い】

Rosan Ikeda 29-(30)、→報告・い

《略歴・業績》

【あ】

新井 勝龍 26-*13

【い】

石川 力山 29-*1

【お】

岡部 和雄 37-*1

【か】

鏡島 元隆 24-*1

川田熊太郎 7-*1

河村 孝道 34-*1

【く】

黒丸 寛之 31-*13

【こ】

光地 英学 19

小坂 機融 35-*1

【さ】

酒井 得元 18

桜井 秀雄 22-*1

佐藤 達玄 26-*1

【す】

鈴木 格禅 28-*1

【せ】

青龍 宗二 33-*1

【た】

田上 太秀 37-*7

田中 良昭 34-*9

【な】

奈良 康明 31-*1

【は】

原田 弘道 32-*9

【ひ】

平井 俊栄 32-*1

【ま】

松本 皓一 26-*9

【み】

皆川 広義 36-*1

峰岸 孝哉 35-*7

【や】

山内 舜雄 24-*3

【わ】

若月 正吾 20

和田 謙寿 25-*1